

全国の強豪を押さえ3ブロックで優秀賞

経ス



証券研究部大躍進

12月14日から12月15日に東京の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて全日本証券研究学生連盟の主催で平成24年度証券ゼミナール大会が開催され、本学からも証券研究部が参加した。

この大会は30年以上続く伝統ある大会で、今大会では全国から有名大学のゼミを含んだ31大学50団体が参加した。今回のチームは7つ。証券研究部は「学校における金融教育の普及について」に1チーム（全体で14チーム参加）、「中小企業金融のあり方について」に3チーム（37チーム）、「日本の証券市場の活性化について」に1チーム（15チーム）、「金融の証券化について」に2チーム（20チーム）、「日本国債の安定償還について」に2チーム（22チーム）計9チームが報告を行った。

そのうち、「日本の証券市場の活性化について」Bブロック（8チーム参加）で、「金融の証券化について」Aブロック（10チーム参加）、Bブロック（10チーム参加）の計3つのブロックで優秀賞を獲得した。全国の名だたる大学が入賞を

目指して多数のゼミを送り込んでくる本大会では、過去においては「優秀賞を一つ取るだけでも奇跡」（部員談）と言われていたそうであるが、「何か、賞を持ち帰ってクラブとして成果を残すことで大阪経済大学に貢献したかった。」との想いの元、この大会で賞を獲得するためには部員が集まり徹夜をして論文を書き上げたりする等日々研究を重ねたそうである。このような努力の集大成である論文はもちろん本大会でも好評価を得し、続くグループディスカッションにおいても本学証券研究部の部員達は「やれることは全てやつてきた」という自信を胸に積極的に発言することで常に議論の中心となり、このグループディスカッションでも好評価を得た。

文句なしで今回の受賞に至った。ひとつの大学が3つも賞を獲ることはあまりないことであり、今回のは大阪経済大学の名を全國に轟かせたと行つても過言ではないであろう。今後の更なる躍進を期待したい。

発刊:大阪経済大学
スポーツ文化振興室

野球
市

